NO.17

あやめ通信

大人版
8月号

小説

はらだみずき『海が見える家　逆風』『海が見える家　旅立ち』　坂崎かおる『海岸通り』

宇津木健太郎『猫と罰』	柚木麻子『あいにくあんたのためじゃない』
原田ひ香『古本食堂　新装開店』	桜木紫乃『谷から来た女』
岩井圭也『われは熊楠』	篠田節子『四つの白昼夢』
嶋中潤『ここでは誰もが嘘をつく』	青崎有吾『地雷グリコ』
海堂尊『プラチナハーケン1980』	朝比奈秋『サンショウウオの四十九日』
向坂くじら『いなくなくならなくならないで』	矢野隆『覚悟せよ』

実用書

山崎美津江『再出発整理』	藤井直人『猛暑対策BOOK』
田口太郎『「地域おこし協力隊」は何をおこしているのか？』	
美輪明宏『私の人生論』	藤本靖『OSO18を追え』
斎藤美奈子『挑発する少女小説』	山本健人『すばらしい医学』
もりもとまきこ『レジンで作るアクアカラーのアクセサリー』	

藤井直人

『猛暑対策BOOK』

図書館のカウンターで「暑いねぇ」「蒸すねぇ」「ちょっと前までこんなに暑くならなかったんだけど･･･」といった会話がお決まりの挨拶のようになってきました。別件で長万部町の7，8月の最高気温を調べたのですが、気象庁によると2000年以降の最高気温は2021年7月の32.6℃。最高気温が年々高くなっている、というよりは30℃を超える年が増えている印象です。

藤井直人『猛暑対策BOOK』によると体に熱がこもらないように個人で出来る対策は多くあるようです。本書は体温調節のしくみから、時間別の猛暑対策、猛暑対策のウソ／ホントなどをまとめています。「暑いときには熱いものをたべるといい？」「猛暑のときにマスクをすると体温が上がる？」これらはウソ？ホント？どちらでしょうか？

特に気になったのが、人為的に体を暑さに適応させる「暑熱順化」というトレーニングがあるそうです。急に夏が暑くなった長万部、もしかすると私たちの体も自然に「暑熱順化」が起き始めているかもしれませんね。

学文ニュース　北海道青少年のための200冊

北海道内の教員が子どもに読んでほしい本を選んだリスト「北海道青少年のための200冊」が今年も更新されました。

今年度のリストに合わせて特設コーナーに展示しておりますので、ご家庭での読書や読書感想文などで本選びに迷ったら、まずはこちらから選ばせてみてはいかがでしょう？年代別におすすめ本をまとめたリストもございますので、こちらも併せてご活用ください。

また、中高生に薦められた本には一般向けのものもありますので、保護者のみなさま自身の本選びにも使ってみてはいかがでしょうか？

特設コーナーの様子

8月のカレンダー

定休日：毎週月曜日

開館時間：10:00～18:00

クールシェルター事業

8／10（土）～8／15（木）

11:00～16:00

冷房をいれた文化ホールを読書用に開放します。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
	休館日					
4	5	6	7	8	9	10
	休館日					
11	12	13	14	15	16	17
	休館日					
18	19	20	21	22	23	24
	休館日					
25	26	27	28	29	30	31
	休館日					